

# 黒島小中学校だより ～小満の頃～

6月1日はいのちを見つめる日です。

山野の草木が実をつけ始め、紅花が咲きほこる季節。万物が成長して満ちはじめることから「小満」と呼ぶようです。この生命の息吹を感じる時期に、あの悲しい事件は起こりました。13年前です。佐世保の教員にとって、この日は「いのち」の大切さをしっかりと子どもたちに伝える日です。そして、保護者・地域の皆様とともに子どもの成長を喜ぶ日でもあると思っています。本校の取組「全校すくすく」「道徳授業参観」「ふれあい給食」「校内弁論大会」にそれぞれ多数ご参観・出席いただきありがとうございました。

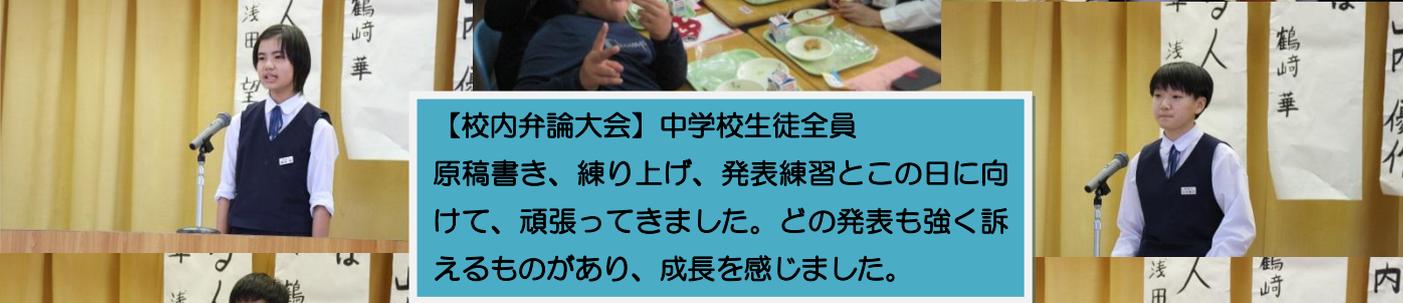
皆様に見ていただき、お声かけいただくことで、この時期の草木のごとく子ども達は成長していくのです。私自身、この日の子ども達の様子・頑張りを見て、とても幸せな気持ちになりました。そして、どうか一人一人が、これからもすくすくと伸びていきますようにと願わずにはいられませんでした。



【全校すくすく】小学校児童全員  
学習した詩の暗唱や早口言葉、力を合わせたの群読もありました。この日のために練習してきた成果を十分に発揮しました。堂々と発表する姿に感動しました。



【ふれあい給食】この日のメニューはミンチカツバーガー、ポテトスープでした。保護者や地域の方と一緒に食べる給食は格別です。



【校内弁論大会】中学校生徒全員  
原稿書き、練り上げ、発表練習とこの日に向けて、頑張ってきました。どの発表も強く訴えるものがあり、成長を感じました。